

## 令和7年度第5回SPODネットワークコア運営協議会 議事概要

日 時：令和7年12月17日（水）10：30～11：30

場 所：各コア校（Zoom開催）

出席者：別紙のとおり

議 題：

### 1. 令和7年度SPODFD／SD分科会について【資料1－1～2、参考資料1】

事務局から資料1－1～2に基づき、令和7年度のSPODFD／SD分科会について説明があった。各分科会では、まず 中井企画・実施統括者から令和7年度の事業概要について10分程度報告を行い、続いて専門部会長による事業報告を行った後、参加者による意見交換を予定している旨が説明された。また、中井議長から次年度の分科会は開催時期を検討する旨の説明があった。

### 2. 令和7年度SPOD会計監査について【資料2、参考資料2～3】

事務局から資料2及び参考資料2～3に基づき、SPOD会計監査の実施日が決まったことについて説明があった。

### 3. 令和6年度SPOD事業評価委員会委員の評価への対応について【資料3】

事務局から資料3に基づき、令和6年度SPOD事業評価委員からの評価への対応について説明があり、了承された。資料は活動報告書に掲載し、事業評価シート作成依頼の際に、今年度の事業評価委員に送付する予定である。

### 4. 令和8年度事業計画について【資料4】

中井議長から資料4に基づき、令和8年度SPOD事業計画案について説明があった。このことについては、2月のコア会議で最終案を決定し、令和8年3月開催の総会で審議予定である旨説明があった。なお、議長から各専門部会でプレFD、プレSDの事業化について、検討依頼があった。

### 5. 令和8年度事業予算について【資料5】

事務局から資料5に基づき、令和8年度SPOD事業予算案について、今年度からの変更点を中心に説明があった。繰越金等を精査し、その結果を踏まえて次回の協議会で改めて検討を行う。

### 6. SPODフォーラム2026について【資料6－1～5】

事務局から資料6－1に基づき、SPODフォーラム2026の実施要項案の変更点及び企業からの支援に関する進捗状況について説明があった。続いて、中井議長から資料6－2～3に基づき、参加者企画枠の実施及びプログラム案について説明があり、了承された。個別プログラムに関して、現時点で講師と調整中のものは、引き続き調整する。また、上月講師から資料6－4に基づきシンポジウムの講師が決まったことについて報告があった。最後に、徳島大学吉田准教授から資料6－5に基づき、「交流の場（ひろしの部屋）」を企画したことについて説明があった。プログラムタイトルについては引き続き検討することとなった。

### 7. 令和8年度SPOD内講師派遣事業について【資料7－1～2】

事務局から資料7－1～2に基づき、令和7年度SPOD活動報告書の構成及び各加盟校のFD・SDの活動取組報告作成について説明があり、了承された。FD・SDの活動取組報告作成については、コア会議終了後に各加盟校に依頼する。

### 8. 令和7年度SPOD活動報告書について【資料8－1～2】

事務局から資料8－1～2に基づき、令和8年度SPOD内講師派遣プログラムの一覧及び概要について説明があり、了承された。また、コア会議終了後に加盟校に希望調査を実施することについて併せて説明があった。

9. SPOD研修プログラムガイド2026について【資料9-1～3、参考資料4】

事務局から資料9-1～3、参考資料4に基づき、来年度のプログラムガイド作成について説明があり、了承された。コア会議終了後に各加盟校にSPOD公開プログラムについて確認を行い、各コア校で取りまとめの上、プログラムガイドの原稿を作成する。なお、対象者の表記については、各専門部会からの意見も踏まえて修正することとなった。

10. 第21回大学教育カンファレンスin徳島について【資料10】

徳島大学吉田准教授から資料10に基づき、第21回大学教育カンファレンスin徳島の申込状況について報告があった。

令和7年度 第5回ネットワークコア運営協議会出席者名簿

大学名	所 属	氏 名	担当	FD専門部会委員	SD専門部会委員
徳島大学	高等教育研究センター教育基盤開発部門 准教授	吉田 博	FD	○	
	高等教育研究センター教育基盤開発部門 助教	飯尾 健	FD	○	
	高等教育研究センターアドミッション・EM部門 助教	塩川 奈々美	FD	○	
	法人運営部 人事課長	林 三知夫	SD		○
	法人運営部人事課 副課長	大森 理佐	SD		○
	学務部教育支援課 課長, (兼)教育企画室長	真名野 佳代	事務		
	学務部教育支援課 副課長	白田 智子	事務		
	学務部教育支援課 教育企画係長	川上 ちぐさ	事務		
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部 教授	佐藤 慶太	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	蝶 慎一	FD		
	大学教育基盤センター能力開発部 特命講師	小坂 有資	FD		
	教育・学生支援部修学支援課 課員	野崎 真湖	FD		
	企画総務部 次長(併:企画総務部給与福利課長)	入屋 充	SD		○
	企画総務部給与福利課 課員	奥野 鈴花	SD		○
	企画総務部給与福利課 課員	白石 喬子	SD		○
	教育・学生支援部教育企画課 係長	島 明日香	事務		
	教育・学生支援部教育企画課 課員	藤沢 勇汰	事務		
高知大学	学び創造センター 准教授	高畑 貴志	FD	◎	
	学び創造センター 准教授	杉田 郁代			
	学び創造センター(兼務) 准教授	俣野 秀典	FD	○	
	学び創造センター 特任講師	寺田 悠希	FD	○	
	総務部人事課労務管理係 係長	岡田 美波	SD		○
	総務部人事課労務管理係 主任	橋田 由貴	SD		
	学務部学務課 課長補佐	吉岡 瞳	事務		
	高知大学学務課総務係 事務補佐員	廣末 和香子	事務		
愛媛大学	教育・学生支援機構 教授	中井 俊樹	議長・FD	○	
	教育・学生支援機構 准教授	清水 栄子	SD		○
	教育・学生支援機構 講師	村田 晋也	FD	○	
	教育・学生支援機構 講師	上月 翔太	FD	○	
	教育・学生支援機構 特任助教	真鍋 亮	FD	○	
	教育・学生支援機構 特任助教	葛西 崇文	SD		○
	地域協働支援部 部長	久保 秀二	SD		◎
	総務部人事課 副課長	吉良 典真	SD		○
	教育学生支援部 部長	桐野 律子	事務		
	教育学生支援部 教育企画課 課長	石川 尚	事務		
	教育学生支援部教育企画課総務チーム チームリーダー	西村 優作	SD・事務		○
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム チームリーダー	河内 貴博	FD・事務	○	
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム サブリーダー	小川 達也	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	向井 晴香	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	森並 由衣	事務		

※◎は専門部会長

ネットワークコア運営協議会の構成員に関する申合せ(抄)  
(組織)第2 協議会は、次の(1)～(4)に掲げる構成員をもって組織する。  
(1) 議長  
(2) 各コア校のFD担当者  
(3) 各コア校のSD担当者  
(4) 各コア校の事務担当者

令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

FD／SD分科会 実施概要

1. FD分科会

日 時:令和8年1月28日(水) 9:30～10:30

実施方法:オンライン開催(Zoom)

出 席 者:各加盟校のFD担当者等

議 題:

令和7年度SPOD活動報告

令和8年度SPOD活動計画 等

※主にFD事業について、広く意見交換を行う

2. SD分科会

日 時:令和8年1月28日(水) 11:00～12:00

実施方法:オンライン開催

出 席 者:各加盟校のSD担当者等

議 題:

令和7年度SPOD活動報告

令和8年度SPOD活動計画 等

※主にSD事業について、広く意見交換を行う

## 令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)」FD分科会 出席者名簿

※各校3名まで記載

機関	所属・職名	氏名
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門・准教授	吉田 博
	高等教育研究センター教育改革推進部門・助教	飯尾 健
	高等教育研究センター教育の質保証支援室・助教	塩川 奈々美
鳴門教育大学	理事・副学長／FD委員会委員長	梅津 正美
	教務部教務課・課長補佐	大西 紀子
	教務部教務課・専門職員	三木 俊介
香川大学	大学教育基盤センター 能力開発部部长・教授	松本 洋明
	大学教育基盤センター 能力開発部・准教授	蝶 慎一
愛媛大学	教育・学生支援機構・講師	村田 晋也
	教育・学生支援機構・講師	上月 翔太
	教育・学生支援機構・特任助教	真鍋 亮
高知大学	学び創造センター・准教授	高畑 貴志
	学び創造センター・准教授	杉田 郁代
	学び創造センター・特任講師	寺田 悠希
高知工科大学	教務部教務課・課長	岡花 直人
四国大学・四国大学短期大学部	文学部国際文化学科・教授	阿部 曜子
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	総合政策学部教授(法学) 大学院総合政策学研究科教授(公共・法政策論)	青野 透
松山大学・松山短期大学	薬学部・教授	舟橋 達也
徳島工業短期大学	自動車工業学科・教授	後藤 靖司
今治明德短期大学	幼児教育学科・教授	寺川 夫央
高知学園大学・高知学園短期大学	健康科学部管理栄養学科・准教授	中野 政之
高知リハビリテーション専門職大学	言語聴覚専攻・准教授	稲田 勤
せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科・教授	田保 顕
岡山理科大学獣医学部	教育能力開発センター長	渡邊 剛央
人間環境大学	松山看護学部・助教	永江 真弓
	総合心理学部・教授	加藤 司
高知健康科学大学	健康科学部・学部長	竹林 秀晃
	健康科学部・准教授	宮本 祥子
	事務局長	上島 寿之
阿南工業高等専門学校	創造技術工学科化学コース／FD・SD委員長	大谷 卓
	総務課・総務課長補佐(総務)	山田 美由紀
弓削商船高等専門学校	商船学科・准教授	佐久間 一行
高知工業高等専門学校	学生課 図書・情報係 主任	竹内 智美

愛媛大学	教育・学生支援機構教育企画室(SPOD企画・実施統括者)	中井 俊樹
	教育学生支援部教育企画課(SPOD事務局)	

欠席機関
香川県立保健医療大学
愛媛県立医療技術大学
高知県立大学
高松大学・高松短期大学
聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
香川短期大学
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校

令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)」SD分科会 出席者名簿

※各校3名まで記載

機関	所属・職名	氏名
徳島大学	法人運営部人事課・課長	林 三知夫
	法人運営部人事課・副課長	大森 理佐
鳴門教育大学	総務部総務課労務係長	寒川 正英
香川大学	企画総務部 給与福利課・課員	奥野 鈴花
	企画総務部 給与福利課・課員	白石 喬子
愛媛大学	教育・学生支援機構・講師	上月 翔太
	教育・学生支援機構・特任助教	葛西 崇文
	地域協働支援部長	久保 秀二
高知大学	人事課長	有友 幸代
	人事課労務管理係長	岡田 美波
	人事課労務管理係・主任	橋田 由貴
高知工科大学	総務部長	竹田 真
四国大学・四国大学短期大学部	総務課・係長	相田 卓哉
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	総務部副部長／総務課長(兼)学部事務課長(兼)	藤本 和史
聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	事務局長	武知 浩二
徳島工業短期大学	自動車工業学科・教授	後藤 靖司
今治明德短期大学	事務部・事務部長	丹下 義人
高知学園大学・高知学園短期大学	事務局長	大崎 基喜
高知リハビリテーション専門職大学	事務局長	渡辺 憲弘
せとうち観光専門職短期大学	事務局長	原田 栄二
岡山理科大学獣医学部	学部運営事務部学部運営支援課・課長	藤井 広志
人間環境大学	副学長(松山エリア担当)	吉田 一恵
	総務人事部松山キャンパス総務課長	西岡 秀和
高知健康科学大学	健康科学部・学部長	竹林 秀晃
	健康科学部・准教授	宮本 祥子
	事務局長	上島 寿之
阿南工業高等専門学校	創造技術工学科化学コース／FD・SD委員長	大谷 卓
	総務課・総務課長補佐(総務)	山田 美由紀
弓削商船高等専門学校	総務課長	福田 宏治
	総務課人事係・一般職員	青野 奈々子
高知工業高等専門学校	総務課長	廣瀬 暢彦
	総務課人事・労務係長	下元 仁子

愛媛大学	教育・学生支援機構教育企画室(SPOD企画・実施統括者)	中井 俊樹
	教育学生支援部教育企画課(SPOD事務局)	

欠席機関
香川県立保健医療大学
愛媛県立医療技術大学
高知県立大学
高松大学・高松短期大学
松山大学・松山短期大学
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
香川短期大学
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校

## 令和5年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

### SD 分科会 議事概要

- 1 日 時：令和6年1月22日（火） 15：00～16：00
- 2 実施方法：オンライン（Zoom）開催
- 3 出席者：別紙出席者名簿のとおり
- 4 議題：

#### （1）令和5年度の事業報告

中井企画・実施統括者から、資料に基づき、令和5年度の事業について今年度の成果と今後の課題を中心に報告があった。

また、講師派遣プログラム希望調査について、分科会での意見交換を踏まえて検討をお願いしたいこと、2回目以降の実施についても開催校が費用負担することで講師の派遣が可能なことについて説明があった。

#### （2）SD 専門部会からの報告

久保 SD 専門部会長から、資料に基づき、令和5年度の SD 研修の実績や SD 専門部会の取組について報告があった。

#### （3）加盟校 SD 担当者による意見交換

参加者が9つのグループにわかれ、「オンデマンド研修の提案」をテーマに意見交換を行った。その後、主な意見を全体で共有した。

#### 【主な意見・要望】

- ・ 基本的なビジネスマナーに関する内容
- ・ レベルⅡは希望者が多いため、オンデマンド研修も活用して欲しい
- ・ 知識系をオンデマンドとして、反転学習形式の研修設計とする
- ・ 中途採用は新任職員研修まで間が空くため、それまでの間に視聴・活用できる内容
- ・ SPOD が提供している研修の概要が分かるショート動画
- ・ 広報や研究費の獲得に関する内容
- ・ 図書館や教務などの専門的な研修内容
- ・ 危機管理など繰り返し見たいテーマをオンデマンド化して欲しい
- ・ DX や教員と職員の関係構築に関するテーマ

## 令和4年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

### FD 分科会 議事概要

- 1 日 時：令和5年2月21日（火） 9：30～10：30
- 2 実施方法：オンライン（Zoom）開催
- 3 出席者：別紙出席者名簿のとおり
- 4 議題：

#### （1）令和4年度の事業報告

中井企画・実施統括者から、資料に基づき、令和4年度の事業について今年度の成果と今後の課題を中心に報告があった。

また、講師派遣プログラム希望調査について、既に提出済みの加盟校も、分科会での説明を受けて修正したい場合には、期限内であれば可能である旨の説明があった。

#### （2）FD 専門部会からの報告

吉田 FD 専門部会長から、資料に基づき、令和4年度の FD 専門部会の取組や FD 担当者が活用できる SPOD のサービスについて説明があった。

#### （3）加盟校 FD 担当者による意見交換

参加者が8つのグループにわかれ、SPOD-FD や SPOD 全体に対する意見交換を行った。その後、主な意見を全体で共有した。

#### 【主な意見・要望】

- ・ オンデマンド教材の開発、研修プログラムの開発
- ・ 分野別 FD プログラム（保育系・看護系）の開発
- ・ 実務家教員を対象としたプログラムの開発
- ・ 留学生・障害のある学生など多様な学生の支援に関するプログラムの開発
- ・ TA・SA の能力向上や活用に関するプログラムの開発
- ・ ハラスメント、リカレント教員をテーマとしたプログラムの開発
- ・ 広報活動、情報発信の充実
- ・ SPOD フォーラムのオンライン、ハイブリッド型での開催
- ・ SPOD フォーラムにおける応用・発展科目の充実



## 令和4年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

### SD分科会 議事概要

- 1 日 時：令和5年2月21日（火） 11：00～12：00
- 2 実施方法：オンライン（Zoom）開催
- 3 出席者：別紙出席者名簿のとおり
- 4 議題：

#### （1）令和4年度の事業報告

中井企画・実施統括者から、資料に基づき、令和4年度の事業について今年度の成果と今後の課題を中心に報告があった。

また、講師派遣プログラム希望調査について、既に提出済みの加盟校も、分科会での説明を受けて修正したい場合には、期限内であれば可能である旨の説明があった。

#### （2）SD専門部会からの報告

竹中SD専門部会長から、資料に基づき、令和4年度のSD専門部会の取組について報告があった。続けて、令和5年度の計画について、SDプログラムの体系再構築や「次世代を切り拓く大学職員の育成に関する検討ワーキンググループ」の設置を中心に説明があった。

#### （3）加盟校SD担当者による意見交換

参加者が6つのグループにわかれ、SPOD-SDやSPOD全体に対する意見交換を行った。その後、主な意見を全体で共有した。

#### 【主な意見・要望】

- ・オンデマンド教材の充実
- ・オンライン研修を継続・増設
- ・新人研修の後で3～5年目（中堅と新人の間）の職員を対象とした研修の実施
- ・OJTに関連するSDの実施
- ・土日祝・夜などの研修開催の検討

令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

会計監査実施要項

日 時:令和8年3月5日(木) 10:00~11:00

方 法:オンライン(Zoom)

出席予定者:監事 松重 和美(四国大学・四国大学短期大学部学長)

監事 内田 誠 (弓削商船高等専門学校長)

対応者:中井俊樹企画・実施統括者(愛媛大学)、SPOD事務局

実施内容

- ①令和7年度事業実施状況報告書
- ②令和7年度事業予算執行状況報告書
- ③質疑応答

※会計監査結果については、令和8年3月中旬~下旬開催のSPOD総会において報告予定

令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

活動報告書構成案

【本編】

1. 会長挨拶
2. SPOD事業の概要
3. 令和7年度事業計画
4. 令和7年度全体総括
5. 令和7年度活動実績
  - (1) 共通事業（SPODフォーラム、大学教育カンファレンス in 徳島、その他共通事業）
  - (2) FD事業
  - (3) SD事業
  - (4) SPOD運営
6. 令和7年度各加盟校の取組報告
7. 令和6年度事業評価委員会からの事業評価について
8. 令和8年度事業について

【資料編】

各種アンケート結果、研修詳細、会議等議事要旨 他

- (1) 共通事項（SPODフォーラム、大学教育カンファレンス in 徳島、講師派遣プログラム）
- (2) FD事業
- (3) SD事業
- (4) SPOD運営（総会、ネットワークコア運営協議会 等）
- (5) 参考資料（ネットワーク規約、役員名簿等）

【発行に関して】

- ・印刷は行わず、PDFデータのみ作成
- ・令和8年3月、SPODホームページで公開予定

## 令和7年度 F D / S D活動の取組報告

学校名： 学校名を記載してください。

**【令和7年度の教育改革に関わる動向】**

令和7年度の貴学におけるF D / S D活動について総括コメントを記載してください。

**【F D / S Dの取組事例ハイライト】**

令和7年度に実施したF D / S Dの取組事例について記載してください。

事例については、S P O D事業に関するものでも、貴学独自の取組でも構いません。

事例数に特に制限はありません。

**【成果及び波及効果】**

F D / S Dの取組成果及び成果に関する情報の公表（手段・媒体）について記載してください。

**【F D / S Dに関わる次年度の課題】**

令和7年度の取組内容を振り返り、次年度の課題や目標を記載してください。

※報告書はA 4用紙1枚以内（目安：1,000～1,200字程度）で作成してください。

なお、補足資料がある場合は、別途添付してください。

※可能な限り、写真や図表の添付をお願いします。

※上記4項目について記載していただければ、内容や書き方は自由です。

※本報告書は令和7年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」活動報告書に掲載する予定です。

※令和8年2月9日（月）までに、S P O D事務局（spod@stu.ehime-u.ac.jp）までご提出ください。

## 「研修プログラムガイド2026」及びウェブ掲載原稿の作成について（案）

### （趣旨）

SPOD加盟校において実施するFD／SDプログラムの中で、SPOD加盟校に開放可能なプログラムについては、予め内容及びスケジュールを示すことにより、加盟校の教職員が参加しやすいようにする。また、各加盟校で実施しているプログラムを参考にできるようにする。

### （対象プログラム）

全SPOD加盟校の1～5のプログラム

1. FD（主に教員対象）、2. FD／SD（教職員対象）
3. プレFD（大学院生・学部生対象）、4. SD（主に職員対象）、5. 総合

### （研修プログラムガイド全体構成）

これまで同様、全8ページの構成とし、各プログラムの詳細はウェブサイトに掲載する。

### （ウェブサイト掲載内容）

1. 開催県 2. 対象 3. プログラム名 4. 日程 5. 時間 6. 場所
7. 受講定員 8. 主な対象者 9. 対象校 10. 講師 11. 目標 12. 内容
13. 準備物 14. 参考資料 15. 受講者の声 16. 主催 17. 申込締切
18. 申込・問い合わせ先 19. 新規・継続の別 20. カテゴリ分類
21. 遠隔配信 22. FDレベルマップ 23. 参考となる写真等

### （原稿依頼）

SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）から、加盟校事務担当者へ依頼する。各コア校事務担当者は、各県内加盟校分をとりまとめ、SPOD事務局へ提出する。

### （発行時期等）

発行時期：令和8年3月下旬

発行部数：PDFデータのみ

編集責任校：愛媛大学（担当：教育・学生支援機構教育企画室、SPOD事務局）

※作成にあたっては、各コア校と連携・協力して行う。

【作成スケジュール案】

提出期限	提出物	提出先
各校で定める期限	・ S P O D 開放プログラム原稿	研修講師→各加盟校
令和 8 年 1 月 3 0 日（金）	・ S P O D 開放プログラム一覧	各加盟校→各コア校
令和 8 年 2 月 9 日（月）	・ S P O D 開放プログラム一覧 ※各コア校でチェック済みの原稿	各コア校（県内加盟校分を取りまとめ） → S P D O 事務局
令和 8 年 2 月中旬～下旬	【プログラムガイド】 業者初稿渡し 【ウェブサイト】 イベント情報入力作業開始	
令和 8 年 3 月下旬（予定）	【プログラムガイド】公開 【ウェブサイト】公開	

# SPOD開放プログラム一覧

- ①本シートには大学名のみ記入してください。大学名以外は各シートに貼り付けた内容が反映されます。
- ②研修講師から提出された「SPOD開放プログラム原稿(様式1-2)」のセルをコピーし、シート「001」～「015」に貼り付けてください。
- ③プログラムについて備考がある場合は、シート「001」～「015」の備考欄にご記入をお願いします。
- シートが余っても構いません。シートが足りない場合は、本エクセルファイルを複製して2つに分けてご提出ください。

シートが余っても構いません。シートが足りない場合は、本エクセルファイルを複製して2つに分けてご提出ください。															大学名		
シート	日程	プログラム名	対象	遠隔	新規	ミクロ				ミドル				マクロ			備 考 (あればご入力ください)
001			選択してください														
002			選択してください														
003			選択してください														
004			選択してください														
005			選択してください														
006			選択してください														
007			選択してください														
008			選択してください														
009			選択してください														
010			選択してください														
011			選択してください														
012			選択してください														
013			選択してください														
014			選択してください														
015			選択してください														

(留意事項)

- 令和8年1月30日(金)までに所属する県のコア校に提出してください。コア校は各県内加盟校の原稿をとりまとめの上、令和8年2月9日(月)までに愛媛大学教育企画課(spod@stu.ehime-u.ac.jp)に提出してください。
- SPOD内講師派遣プログラムはプログラムガイドに別途掲載するため、本シートに記載する必要はありません。

※リーフレット版プログラムガイド及びウェブ掲載原稿作成に必要ですので以下1～23の網掛け部分に記載してください。

項目		記載内容等	備考
1	開催県	選択してください	【徳島, 香川, 愛媛, 高知】から選択
2	対象	選択してください	【FD, FD/SD, SD, プレFD, 総合】から選択
3	プログラム名		
4	開始日程 ※例 2026/4/3		半角数字, 西暦/月/日の形式で入力してください。
	終了日程 ※複数日開催の場合のみ		複数日開催の場合のみ半角数字, 西暦/月/日の形式で入力してください。
5	時間 ※例 13:00～15:00		半角数字
6	場所	〇〇大学〇〇キャンパス〇〇棟〇号館〇階△△教室	場所は具体的な教室名（建物名, 階）まで入力してください。
7	受講定員		半角数字
8	開催方法		記入時の予定をお知らせください。 例：対面、遠隔（同期）、遠隔（非同期）、遠隔・対面の併用 など
9	主な対象者		<記入例>教員、教職員、新任教員、主任級職員 等 ■主な対象者 対象者は、ニーズとのミスマッチを防ぐために、教員、職員、大学院生などの職種やニーズを明確に表現してください。複数を対象としても構いません。 例1）授業でのグループディスカッションやゼミでのディスカッションをより活性化させたい教員 例2）FDを担当する教職員 例3）新任教員（但し、授業担当経歴5年以上を除く）、参加を希望する教員 例4）全教員、とりわけ講義を持つようになって間もない教員 例5）職員（課長補佐以上）  また、記載方法については、以下の点にご留意ください。 ・記載の統一 「事務職員、大学職員等」→「職員」 「新規に採用された教員、初任者教員等」→「新任教員」 ・対象校を表す言葉（〇〇大学、SPOD加盟校等）を使用しない。 「・・・であるSPOD加盟校の職員」→「・・・である職員」 「・・・以上の愛媛大学教職員」→「・・・以上の教職員」 ・役職を統一する（大学独自の役職名ではなく、一般的な役職名にする）。 「グループリーダー」、「副課長」、「チームリーダー」等は使用せず、「課長」「課長補佐」、「係長」、「主任」、「係員」とする。
10	対象校		<記入例>SPOD全加盟校、〇〇県内SPOD加盟校 等 ■対象校（地域別、設置形態別） できる限りSPOD全加盟校に開放してください。記載方法は、以下例示のように記載してください。 例1）SPODの全加盟校に開放する場合・・・SPOD全加盟校 例2）愛媛県内加盟校のみに開放する場合・・・SPOD加盟校（愛媛県内のみ） 例3）短期大学のみに開放する場合・・・SPOD加盟校（短期大学のみ） 例4）愛媛県内の私立大学のみに開放する場合・・・SPOD加盟校（愛媛県内の私立大学のみ）
11	講師		講師氏名（所属大学 所属部署名） <記入例>〇山〇夫（〇〇大学〇〇）
12	目標		
13	内容		対象プログラムがどのようなことを行うか分るように詳しく記載してください。例えば、章毎のタイトルなどを明示するとわかりやすくなります。
14	準備物		あれば入力してください。 <記入例>自身が担当する授業のシラバス
15	参考資料		あれば入力してください。 <記入例>著者名（発行年）『書籍名』（出版社）
16	受講者の声		アンケート等から、あれば入力してください。
17	主催		<記入例>愛媛大学 教育企画室
18	申込締切		<記入例>要問合せ、開催日〇週間前・先着順 等
19	申込・問合せ		<記入例>担当部署、連絡先メールアドレス
20	新規・継続の別	選択してください	新たに開催または新たに研修プログラムガイドに記載するプログラムに加えて、前年度から大幅に内容を変更したプログラムも「新規」としてください。
21	テーマ	選択してください	選択肢【授業の基本／参加型学習／ICT／多様な学生への支援／総合プログラム／プレFD／ポートフォリオ／マネジメント／職場における多様性と健康／授業改善／ビジネススキル／リーダーシップ／組織開発／その他】  テーマは、SPODウェブサイトのイベント絞り込み検索に使用します
22	FDレベルマップ（FD研修の必要入力）		
	<div>ミクロ</div> フェーズ	個々の教員 授業・教授法	
	Ⅰ 導入 （気づく・わかる）		
	Ⅱ 基本 （実践できる）		
	Ⅲ 応用 （開発・報告）		
	Ⅳ 支援 （教えられる）		
	<div>ミドル</div> フェーズ	教務委員 カリキュラム・プログラム	
	Ⅰ 導入 （気づく・わかる）		
	Ⅱ 基本 （実践できる）		
	Ⅲ 応用 （開発・報告）		
	Ⅳ 支援 （教えられる）		
	<div>マクロ</div> フェーズ	管理者 組織の教育環境・教育制度	
	Ⅰ 導入 （気づく・わかる）		
	Ⅱ 基本 （実践できる）		
	Ⅲ 応用 （開発・報告）		
	Ⅳ 支援 （教えられる）		
23	参考写真等	選択してください	【あり、なし】から選択 参考となる写真、ポンチ絵（スライド）等があればお送りください。



# SPOD

## 研修プログラムガイド 2025

Shikoku  
Professional and  
Organizational  
Development Network in Higher Education



四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

# プログラム一覧

# SPOD 2025

日 程	プログラム名	開催校	対象	遠隔	新規	※2 レベル・フェーズ			プログラム 番号
						※1 ミクロ	ミドル	マクロ	
4月10日(木)・17日(木)	合理的配慮が必要な学生への支援 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-001
4月23日(水)	会議マネジメント	愛媛大学	FD/SD			I・II			I-002
5月8日(木)・15日(木)	自己調整学習の視点からオンデマンド型授業を考える 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-002
5月14日(水)～16日(金)	大学人・社会人としての 基礎力養成プログラム(新任職員)	愛媛大学	SD						I-003
5月21日(水)～23日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第1回)	愛媛大学	SD						I-004
6月4日(水)	授業設計の方法	愛媛大学	FD		●	III			I-005
6月10日(火)	学習評価の基本	愛媛大学	FD			I・II			I-006
6月12日(木)・19日(木)	授業時間外学習を促す授業設計 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-003
6月14日(土)・15日(日)	授業デザインワークショップ(第39回)	愛媛大学	FD			II・III			I-007
6月17日(火)	アクティブラーニング入門セミナー	愛媛大学	FD			I・II			I-008
6月18日(水)	大人数講義法の基本	愛媛大学	FD			II			I-009
6月19日(木)・20日(金)	大学人・社会人としての 基礎力養成プログラム(レベルII)	香川大学	SD						K-001
7月7日(月)～9日(水)	次世代リーダー養成ゼミナール(第2回)	愛媛大学	SD						I-010
7月10日(木)・17日(木)	学習評価の原則と方法 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-004
8月1日(金)	大学の危機管理ーハラスメント対応	愛媛大学	FD			I			I-011
8月1日(金)	学生面談の方法	愛媛大学	FD		●	I・II	I	I	I-012
8月21日(木)・22日(金)	授業設計ワークショップ	徳島大学	FD			I・II			T-005
8月27日(水)～29日(金)	SPODフォーラム2025	徳島大学	総合			I・II・III・IV			T-006
9月2日(火)	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた 授業デザイナー考え方と進め方	高知大学	FD			I・II	I・II・III・IV	I・II・III・IV	Y-001
9月3日(水)	高等教育政策論	愛媛大学	FD/SD			I			I-013
9月3日(水)～5日(金)	ティーチング・ポートフォリオ 作成ワークショップ	徳島大学	FD			I・II・III			T-007
9月3日(水)	ティーチング・ポートフォリオ チャート作成ワークショップ	徳島大学	FD			I・II			T-008
9月3日(水)・4日(木)	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	高知大学	FD			I・II			Y-002
9月4日(木)・5日(金)	ティーチング・ポートフォリオ 作成・更新ワークショップ	愛媛大学	FD			I・II			I-014
9月4日(木)・5日(金)	アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	FD			I・II・III・IV			I-015
9月4日(木)・5日(金)	新任教員研修会 「よりよい授業のためのFDワークショップ」	香川大学	FD			I			K-002
9月9日(火)	学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計 ー課題分析図の活用ー	愛媛大学	FD			I・II・III			I-016
9月9日(火)	ARCS動機づけモデルを活用した 学習意欲を高める授業設計	愛媛大学	FD			I・II	I・II	I・II	I-017
9月11日(木)	eラーニング入門～Moodleソフトを活用して きめ細やかな学習支援を実現しよう～	愛媛大学	FD/SD			I・II	I	I	I-018

※1 対象について ■…FD「主に教員対象」 ■…SD「主に職員対象」 ■…FD/SD「教職員対象」 ■…総合

※2 レベル・フェーズについては、ナカ面の「主に教員の方へ」ページ下部の「SPOD-FDプログラムのレベルについて」をご覧ください。

日 程	プログラム名	開催校	対象	遠隔	新規	※2 レベル・フェーズ			プログラム 番号
						※1 ミクロ	ミドル	マクロ	
9月11日(木)・18日(木)	通信制大学の学びから対面授業の意義を考える 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-009
9月16日(火)	動画教材作成法	愛媛大学	FD/SD			I・II			I-019
9月25日(木)	多様化するTAおよびTFの 最新動向と授業での協働	香川大学	FD		●	I			K-003
9月25日(木)	充実させよう!アクティブラーニング型授業 ー話し合い・教えあいの技法	香川大学	FD			I			K-004
9月26日(金)	充実させよう!アクティブラーニング型授業 ー図解・文章作成の技法	香川大学	FD			I			K-005
9月26日(金)	充実させよう!アクティブラーニング型授業 ー問題解決の技法	香川大学	FD	遠隔の 可能性あり		I			K-006
9月26日(金)	事例から学ぶ問題発見・解決型授業のコツ	香川大学	FD			I			K-007
10月2日(木)・3日(金)	大学人・社会人としての 基礎力養成プログラム(レベルⅢ)	愛媛大学	SD						I-020
10月9日(木)・16日(木)	学生の学習への動機づけを高める授業づくり 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-010
10月16日(木)・17日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第3回)	徳島大学	SD						T-011
10月30日(木)・31日(金)	大学人・社会人としての 基礎力養成プログラム(レベルI)	愛媛大学	SD						I-021
11月13日(木)・20日(木)	学生の能動的な学びを促すチーム基盤型学習 TBL 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-012
11月19日(水)～21日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第4回)	愛媛大学	SD						I-022
11月20日(木)・21日(金)	大学人・社会人としての 基礎力養成プログラム(レベルII)	愛媛大学	SD						I-023
12月2日(火)	シラバス作成ワークショップ	愛媛大学	FD	遠隔(同期)	●	II			I-024
12月11日(木)・18日(木)	授業へのAIの活用 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-013
12月25日(木)	学生の学びを促すシラバスの書き方	香川大学	FD			I			K-008
12月25日(木)	学生参加型授業の技法	香川大学	FD			I			K-009
12月25日(木)	基礎から学ぶ学習評価法	香川大学	FD			I			K-010
12月26日(金)	シラバス・授業を改善しよう!	香川大学	FD			II			K-011
12月26日(金)	第21回大学教育カンファレンスin徳島	徳島大学	総合			I・II・III	I	I	T-014
1月8日(木)・15日(木)	学生が自ら考え主体的に学習するための授業づくり 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-015
1月22日(木)・23日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第5回)	高知大学	SD						Y-003
2月2日(月)	グループワークのためのファシリテーション入門	高知大学	FD			I・II			Y-005
2月2日(月)	新任教員のためのリフレクションセミナー	高知大学	FD			I・II			Y-004
2月3日(火)	学生の主体的な学びを促す 非同期型オンライン授業	高知大学	FD/SD		●	I・II			Y-006
2月5日(木)・12日(木)	社会人大学院生の学びと支援 授業について考えるランチセミナー	徳島大学 香川大学 高知大学	FD	遠隔(同期)		I・II			T-016
2月18日(水)	留学生とのコミュニケーション	愛媛大学	FD			I・II			I-025

掲載内容は令和7年3月時点の予定です。プログラムの実施は状況に応じて変更・中止となる場合があります。

申込方法を含め、詳細はSPODホームページに掲載のイベント情報をご確認ください。

SPODホームページ ▶ <https://www.spod.ehime-u.ac.jp/>



# 教員・職員の方へ

## SPODフォーラム

最新情報や過去の概要はこちら▶  
<https://www.spod.ehime-u.ac.jp/forum/>



SPODフォーラムは、大学等の教職員が自らの能力開発のために役立つ、多種多様な質の高いFD／SDプログラム、ならびに組織を越えた持続的な相互交流・関係づくりの場を提供します。

### 【SPODフォーラムの特徴】

1. 多彩な講師陣
2. 職場で使える実践型プログラム
3. SDプログラムも多数開講

### 【SPODフォーラム2025】

日 時 / 令和7年8月27日(水)～8月29日(金)

場 所 / 徳島大学常三島キャンパス

テーマ / 学生が安心して学びに向き合う大学の基盤づくり

研修料 / 1. SPOD加盟校の教職員：無料  
2. SPOD加盟校以外の教職員：10,000円

申込み / 専用WEBフォームから申込み  
※申込期間等の情報はSPODホームページでお知らせします。



### 【参加者の声】

- 大学の運営に関わるさまざまな立場の方とつながることができ、自身の大学を見る視野を広げることができた。
- 3日間の間にここまで多様な領域のプログラムを揃えている研修は他に例を見ず、学びが大きい。
- 研修に刺激を受けて、業務や自己研鑽に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった。
- 講師の方々が質問に丁寧に対応してくれ、今後の授業に活かせる情報を得ることができた。

## 大学教育カンファレンスin徳島

最新情報や過去の概要はこちら▶  
<https://www.tokushima-u.ac.jp/highedu/reform/fd/docs/22457.html>



SPOD及び徳島大学では、これまでの教育活動の成果を検証し、教育実践研究を充実・発展させる機会となるよう、大学教育カンファレンスを毎年開催しています。

### 【第21回大学教育カンファレンスin徳島】

日 時 / 令和7年12月26日(金)

場 所 / 徳島大学常三島キャンパス  
※対面と遠隔の併用を予定

研修料 / 無料(どなたでも参加できます)

申込み / 専用WEBフォームから申込み  
※申込期間等の情報は徳島大学高等教育研究センターホームページでお知らせします。



### 【参加者の声】

- 口頭発表やワークショップ等で本学の質保証に向けた多くの有益な情報を得ることができた。
- 学生さんの発表に参加しましたが、日々の努力について知ることができ、十分理解できた。
- アットホームな雰囲気です、リラックスして参加できた。

## SPOD内講師派遣プログラム

加盟校へ希望調査を行い、SPOD内の研修講師を年1回無料で派遣します。令和7年度のプログラム一覧は、SPODホームページに掲載しています。なお、対象にSPODと記載しているものは、開催校以外の加盟校教職員も参加可能です。プログラムに関することはSPOD事務局へお問い合わせください。

# 主に教員の方へ

## 新任教員研修

教員としてのキャリアパスの早期において基礎的な内容を学習できる新任教員等向けの研修を実施・公開しています。このプログラムは、どのコア校が主催する新任教員研修を受講しても同様の効果が得られるよう、標準化されています。

- 徳島大学 授業設計ワークショップ
- 香川大学 よりよい授業のためのFDワークショップ
- 愛媛大学 授業デザインワークショップ
- 高知大学 学生の学びを支援する授業準備ワークショップ

### 【参加者の声】

- 目的や目標設定、授業の組み立て方など今後シラバスを作る際に気を付ける点を学ぶことができた。
- 発問を取り入れて、学生とコミュニケーションを取りながら授業を進めていきたいと思った。
- ワークや模擬授業、意見交換を通じて、自身の授業を振り返り、改善すべき点を把握できた。



授業デザインワークショップ

## FD担当者研修

FD担当者研修は、各大学におけるFDの企画や実施の担当者を対象とした研修です。各加盟校において、それぞれの大学に適したFD活動を行うことのできるFD担当者の養成を行います。今年度はSPODフォーラム2025で実施します。

### 【参加者の声】

- グループワークを通じて、他大学のFDの取り組みについて情報を得ることができた。
- これまで悩んでいたFDの課題を解決するためのきっかけを得ることができた。
- 所属大学のカリキュラムの問題点をよりしっかりと認識することができた。



## ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ

各自の教育活動を振り返り、自身の教育理念、課題などを整理し、教育力向上、意識改革の一助となる「ティーチング・ポートフォリオ」(教育業績記録)作成に関するワークショップを実施・公開しています。

- ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ
- アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ
- ティーチング・ポートフォリオ更新ワークショップ(隔年開講)

### 【参加者の声】

- 教育理念について考える機会を持てたことで、自分が授業を行ったり、学生と接したりする上で、何を大切にしているか分かった。
- ぼんやりとしていた自身の教育理念を明確に捉えることができ、業務や大学教育に対する自身のモチベーションがどこにあるのか考えるきっかけになった。



## SPOD-FDプログラムのレベルについて

国立教育政策研究所が開発したFDマップ(FDプログラムを体系的に整理できる枠組(右図参照))を利用して、SPOD-FDプログラムのレベル分類をおこなっています。FDマップでは、横軸にFDプログラムを実施する対象を示し、「ミクロ・レベル(授業・教授法の開発)」「ミドル・レベル(カリキュラム・プログラム開発)」「マクロ・レベル(組織の教育環境・教育制度の開発)」に分類しています。縦軸はFDを実施する対象者の能力開発の段階を示し、4つのフェーズに分かれています。各プログラムのレベルとフェーズは、本紙のプログラム一覧に提示しています。

レベル	ミクロ 個々の教員 授業・教授法	ミドル 教務委員 カリキュラム・ プログラム	マクロ 管理者 組織の教育環境・ 教育制度
フェーズ			
I. 導入 (気づく・わかる)			
II. 基本 (実践できる)			
III. 応用 (開発・報告できる)			
IV. 支援 (教えられる)			

図:FDマップのフレームワーク

参考・引用文献:国立教育政策研究所 FDer研究会「大学・短大でFDに携わる人のためのFDマップと利用ガイドライン」国立教育政策研究所,2009



# 主に職員の方へ

## 大学人・社会人としての基礎力養成プログラム

着任早々の新任職員対象のプログラムは、四国4県から対象職員が参集し、大学職員・社会人としての基礎から学びます。その後、段階を追うごとに部下及び上司との関係性、管理職員としての視点、人材育成に資する能力を培うことなど、それぞれのキャリア段階に応じた研修プログラムを提供しています。プログラムの受講に加えて、参加者間の交流を通じた職員ネットワークの構築にも繋がっています。

- 新任職員
- レベルⅠ(係員相当級の職員)
- レベルⅡ(係長・主任相当級の職員)
- レベルⅢ(課長・課長補佐相当級の職員)

### 【参加者の声】

- 他大学の方と関わる事ができただけでなく、同じ職場の同期とも同じ時間を過ごせたことで人とのつながりが強化された。(新任職員)
- 普段は目の前の業務にのみ集中しがちだが、大学全体のことや、自分のキャリアについて考えるきっかけになった。(レベルⅠ)
- 企画の立て方など詳細に手順を教えていただき、業務に即活用できる内容でよかった。(レベルⅡ)
- プログラム全体が、管理及びマネジメントに紐づく有意義な研修でした。(レベルⅢ)



## 次世代リーダー養成ゼミナール

次世代のトップリーダーとして大学等の経営を担うために必要な「知識」「技能」「態度」を段階的に学び・修得する約70時間の総合研修プログラムを提供しています。本ゼミナールは、1年間で5回(1回あたり2日間程度)の日程で実施しており、プログラムは、「講義」「プロジェクト」「SD実践・演習」の3つの柱で構成されています。受講者は所属機関から推薦を受けた少数精鋭の職員です。

### 【参加者の声】

- 学内を巻き込んだ取り組みの企画実行を経験できる。
- 自分のありたいリーダー像について考えられ、他大学の受講生との関係性が作れる。
- プロジェクト実践は独りよがりになりやすい企画立案を、いかにして客観的な視点も取り込みながら進めるべきかを学ぶことができる貴重な場である。



## SD担当者研修

SD担当者研修は、各大学におけるSDの企画や実施の担当者を対象とした研修です。SP ODでは、各大学等においてSDの自立的運営ができるSD担当者の養成を目指しています。今年度はSPODフォーラム2025で実施します。

### 【参加者の声】

- SD担当として、非常に役立つ知識、考え方が多く含まれており、業務に役立つ内容だった。
- SD業務に関わる内容だけでなく、コミュニケーションを取るうえで大事なことも学ぶことができた。
- 研修転移に繋がる制度設計の考え方や研修そのものの捉え方など、他の業務に向き合うときにも活用できる考え方を得られた。



## SPOD-SDCについて

### <SPOD-SDCの資格認定基準>

1. SPOD-SD(又は自大学におけるSD)講師を務めることができる。
2. 職員のキャリアプランニングをサポートすることができる。
3. 大学等における職員人材育成ビジョンの構築方法について説明することができる。
4. 大学等におけるSDプログラムの企画・立案ができる。
5. スタッフ・ポートフォリオの有益性を説明することができる。

※認定者:41名(国/公/私)(R7.3.31時点)

### SPOD-SDCとは?

SPODコーディネーターの養成プログラムや次世代リーダー養成ゼミナールの修了者等で、資格認定基準を満たし、諸手続きを経て審査に合格した者には、SPOD-SDC資格が認定されます。SPOD-SDCの認定を受けた者は、所属大学等のSD推進に加えて、新任職員研修やSPODフォーラムなどの研修講師としても活躍しています。



## ■ 各種研修プログラムのお申し込みについて

SPODホームページに各プログラムの詳細を掲載しています。

お申込方法や開催に関する情報はSPODホームページでご確認ください。

SPODフォーラムは受付期間中に掲載される専用の申込フォームからお申し込みください。

※各プログラムには受講定員があります。そのため、申込受付は先着順とさせていただきます。

※プログラムの開催は状況によって変更・中止となる場合があります。

URLはこちら▶

<https://www.spod.ehime-u.ac.jp/>



## ■ お問い合わせ先

### FDプログラム

### SDプログラム

#### 徳島大学

〒770-8502  
徳島県徳島市南常三島町1-1  
<https://www.tokushima-u.ac.jp/>

#### 学務部教育支援課教育企画係

TEL:088-656-7679 FAX:088-656-7292  
E-mail:kykikakuc@tokushima-u.ac.jp

#### 法人運営部人事課SD担当

TEL:088-633-7017 FAX:088-633-7474  
E-mail:jijinjosak@tokushima-u.ac.jp

#### 香川大学

〒760-8521  
香川県高松市幸町1-1  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

#### 教育・学生支援部修学支援課

TEL:087-832-1153 FAX:087-832-1155  
E-mail:syugaku-h@kagawa-u.ac.jp

#### 企画総務部給与福利課

TEL:087-832-1044 FAX:087-832-1054  
E-mail:kyuyo-kensyu-h@kagawa-u.ac.jp

#### 愛媛大学

〒790-8577  
愛媛県松山市文京町3番  
<https://www.ehime-u.ac.jp/>

#### 教育学生支援部教育企画課FD担当

TEL:089-927-9154  
E-mail:spod@stu.ehime-u.ac.jp

#### 教育学生支援部教育企画課SD担当

TEL:089-927-9154  
E-mail:spod@stu.ehime-u.ac.jp

#### 高知大学

〒780-8520  
高知県高知市曙町二丁目5-1  
<https://www.kochi-u.ac.jp/>

#### 学務部学務課

TEL:088-844-8144 / 088-844-8467  
FAX:088-844-8367  
E-mail:y-spod@kochi-u.ac.jp

#### 総務部人事課SD担当

TEL:088-844-8584 FAX:088-844-8119  
E-mail:kj08@kochi-u.ac.jp

## ■ 研修料について(SPOD加盟校外の方へ)

SPODは、加盟校の皆様の会費によって運営しています。そのため、原則としてSPOD加盟校以外の教職員の皆様が研修プログラムを受講する場合には、研修料を徴収させていただきます。研修料については下の表をご参照ください。ただし、下の表に関わらず外部委託する研修プログラムの研修料は、委託費の総額を受講定員で除した金額とします。

**SPOD加盟校の  
教職員は無料!**

区 分	2時間以下の プログラム	4時間以下の プログラム	1日で終了する プログラム	1泊2日の プログラム	2泊3日以上 のプログラム	SPODフォーラム (受講時間、日数にかかわらず)
研修料	2,000円	4,000円	6,000円	12,000円	18,000円	10,000円



# 令和7年度 SPOD共通事業・徳島大学全学FD推進プログラム 第21回大学教育カンファレンスin徳島

参加費  
無料

令和7年12月26日(金)

9:00▶17:50(8:30受付開始)

## 開催方法・開催場所

徳島大学常三島キャンパス  
教養教育4号館(受付・メイン会場)

一部オンライン配信(Zoom)

## 主要プログラム

午 前

9:00▶9:10 開会挨拶

9:15▶10:15 □頭発表A・B・C  
8件

10:30▶12:00 ワークショップ  
1件

午 後

13:00▶14:00 ポスター発表  
13件

14:15▶15:35 □頭発表D・E  
8件

※カンファレンス終了後に情報交換会を行います。

15:50▶17:50 特別講演

## SA・TAと共に授業経験を作るとは

京都大学大学院教育学研究科

准教授 佐藤 万知先生

学生がSA(Student Assistant)やTA(Teaching Assistant)といった指導補助者として授業に関わる機会が増えてきていますが、SAやTAを育成し、一緒に授業を行う、ということについてどのように考えればいいのでしょうか。これまでは、SAやTAに必要な能力やスキル、態度を明らかにし、それを研修という形で育成するモデルが多く見られ、検討、実施されてきました。これらの取り組みが一定の成果をあげる一方で、実際の授業における働き方は多様で、良いSA、TAとしての働き方は、主に活動をする場である授業における授業担当教員、履修学生、SAやTAとの関係性によって形成されていくと考えられます。そのような考えに立つ時、授業担当教員、SAやTA制度を維持する組織や育成を担当するセンター等はどのように関わっていくことが望ましいのでしょうか。

本講演では、良い授業経験を作ろうという気運を作るための仕掛け、及び、その目標を授業担当教員、指導補助者、そして履修学生が共有できるような関係性のあり方と、その関係性を作るための仕掛けについて、具体的な事例をみながらみなさんと一緒に考えていきたいと思います。



参加申込 申込締切 令和7年12月25日(木)15時

以下の URL または  
二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/RE31AM9bss>

※メールアドレスはお間違いのないようご注意ください。また、携帯電話のアドレスは事務局からの案内メールが届かない場合がありますので、パソコンのメールアドレスをご登録ください。



### 注意事項

- 参加申込フォームにおける登録完了後、ご登録いただいたメールアドレス宛に、確認のための自動返信メールが送付されます。
- オンライン参加の為のパスワード等の情報については、令和7年12月23日(火)から随時ご案内予定です。
- 12月25日(木)15時以降のお申し込みについては事務局へお問い合わせください。

### ●当日の参加も可能です●

当日直接会場へお越しいただき、受付をしてください。

会場：徳島大学常三島キャンパス  
教養教育4号館(受付・メイン会場)



※駐車場が限られているため、できるだけ公共交通機関をご利用のうえ、ご来場ください。

お問い合わせ・連絡先

大学教育カンファレンスin徳島事務局  
徳島大学学務部教育支援課教育企画係

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地  
TEL 088-656-7686 E-mail kykikakuk@tokushima-u.ac.jp

当日の連絡先：090-3810-7050 ※この連絡先は当日のみ有効です。

# 令和7年度 SPOD 共通事業・徳島大学全学 FD 推進プログラム 「第21回 大学教育カンファレンス in 徳島」プログラム

会期: 令和7年12月26日(金) 開催方法・開催場所: 徳島大学常三島キャンパス(教養教育4号館)、一部オンライン配信(Zoom)

8:30~	受付	
9:00~ 9:10	開会挨拶: 河村保彦 学長	
9:15~10:15	研究発表Ⅰ(口頭発表)<オンライン対応>	
	<b>口頭発表A</b> <4-202 講義室> 座長: 西田 憲生 <b>A① 9:15~9:35</b> <b>■</b> 四国地区国立大学連合アドミッションセンターの取り組み その1 徳島大学 高等教育研究センター 植野美彦 他 <b>A② 9:35~9:55</b> <b>■</b> 高等教育情報メーリングリスト「Edutoku」の総括 徳島大学 高等教育研究センター 吉田 博 他 <b>A③ 9:55~10:15</b> <b>■</b> 医学教育におけるLMSの利用状況と学修時間の推移 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 西田憲生 他	<b>口頭発表B</b> <4-203 講義室> 座長: 保坂 啓一 <b>B① 9:15~9:35</b> <b>■</b> 曖昧な感覚を言語化するキャリア教育の開発 徳島大学 高等教育研究センター 畠 一樹 他 <b>B② 9:35~9:55</b> <b>■</b> ベトナムにおける日本語学習支援プラットフォーム開発のための調査計画(オンライン) 徳島大学 高等教育研究センター Tran Hoang Nam 他 <b>B③ 9:55~10:15</b> <b>■</b> 短期プログラムを通じたキャンパスの国際化への方策(オンライン) 高知大学 グローバル教育支援センター 大塚 薫
	<b>口頭発表C</b> <4-204 講義室> 座長: 豊田 哲也 <b>C① 9:15~9:35</b> <b>■</b> ロボコンプロジェクトにおける技術継承の取り組みと成果 徳島大学 理工学部2年 篠崎宏介 他 <b>C② 9:35~9:55</b> <b>■</b> 学習支援サークル「学びサポート企画部」の意義 徳島大学 理工学部2年 松尾優輝 他	
	休憩	
10:15~10:30	ワークショップ <4-202 講義室>	
10:30~12:00	生成AIでつくる授業改善パートナー Bot 開発! 徳島大学 高等教育研究センター 田巻公貴 他	
12:00~13:00	休憩	
13:00~14:00	ポスター発表 <4-302 講義室>	
	<b>P①</b> 国際協働型プロジェクトにおける大学生の学びとリーダーシップ形成 愛媛大学 教育・学生支援機構 村田 晋也 他 <b>P②</b> 日本の大学におけるアカデミック・アドバイジングに関する評価の現状と課題 東京科学大学 戦略本部 松本 清 他 <b>P③</b> ロールプレイング研修がNICEプログラムSAに与える効果 新潟大学 経済科学部3年 畑野美紀 他 <b>P④</b> 新潟大学NICEプログラムSAのピアサポートにおけるアドバイス分析 新潟大学 法学部3年 長澤広瀬 他 <b>P⑤</b> IoT 教材を活用した遠隔ハンズオン授業の実践 徳島大学 技術支援部 辻 明典 <b>P⑥</b> コロナ禍前・コロナ禍・コロナ禍後におけるセクシュアルハラスメント相談の変化 徳島大学 キャンパスライフ健康支援センター 井ノ崎敦子 他	<b>P⑦</b> 実践型インターンシップにおける教員と学生サポーターの効果的な役割分担の考察 徳島大学 人と地域共創センター 川崎修良 他 <b>P⑧</b> ティーチング・ポートフォリオの実践とその効果 徳島大学 高等教育研究センター 森口茉莉亜 <b>P⑨</b> 教員アンケートの自由記述にみる教員の課題意識 徳島大学 高等教育研究センター 塩川奈々美 <b>P⑩</b> 徳島大学生の文章執筆における困難についての検討 徳島大学 高等教育研究センター 飯尾 健 他 <b>P⑪</b> ゼロから創る技術とチームエコランプロジェクト3年間の成長 徳島大学 理工学部3年 小若駿斗 <b>P⑫</b> 徳島大学ロケットプロジェクトのあゆみ 徳島大学 理工学部4年 鳩野 快 他 <b>P⑬</b> 徳島大学避難所開設キットへの配慮項目とその効果について 徳島大学 理工学部4年 麻生大勝 他
	休憩	
	研究発表Ⅱ(口頭発表)<オンライン対応>	
	<b>口頭発表D</b> <4-202 講義室> 座長: 齊藤 隆仁 <b>D① 14:15~14:35</b> <b>■</b> 探究学習マイプロジェクトを通じた地域共創型授業の取り組み 神山まるごと高専 佐野淳也 他 <b>D② 14:35~14:55</b> <b>■</b> 神山まるごと高専と企業の協働による実践的学びの考察 四国大学 濱上隆道 他 <b>D③ 14:55~15:15</b> <b>■</b> AI Technology in Communicative English Classes 生成AIの使用実態と意識に関する調査 徳島大学 教養教育院 藤滝香織 <b>D④ 15:15~15:35</b> <b>■</b> 教養科目の学部混合グループワークとプレゼンテーション 徳島大学 教養教育院 南川慶二	<b>口頭発表E</b> <4-203 講義室> 座長: 北條 昌秀 <b>E① 14:15~14:35</b> <b>■</b> 高校生イノベーション選手権 in 徳島 徳島大学 総合科学部2年 石井 千 他 <b>E② 14:35~14:55</b> <b>■</b> 徳島大学 i.School を通じてみるアイデア創出の因子 徳島大学 医学研究科3年 谷口 諭 他 <b>E③ 14:55~15:15</b> <b>■</b> コンソーシアムとくしま「成長支援型インターンシップ」におけるサポート学生スタッフの学びと成長について 徳島大学 生物資源産業学部4年 西田大連 他 <b>E④ 15:15~15:35</b> <b>■</b> 大学生のアイデンティティ形成と他者の影響 高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 西上一成 他
14:15~15:35	休憩	
15:35~15:50	特別講演<オンライン対応> 演題「SA・TAと共に授業経験を作るとは」 講師 佐藤万知先生(京都大学大学院教育学研究科 准教授) <4-202 講義室>	
15:50~17:50	ディスカッション<オンライン対応> テーマ「講演に対する質問や授業実践に関連する疑問など」 指定討論者 上月翔太先生(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 講師) コメンター 佐藤万知先生(京都大学大学院教育学研究科 准教授) 南川慶二先生(徳島大学FD委員会委員長、教養教育院 教授)	
18:00~	情報交換会<徳島大学 常三島キャンパス 学生食堂 Kirara>	